

武蔵野市における自殺の現状

(注)

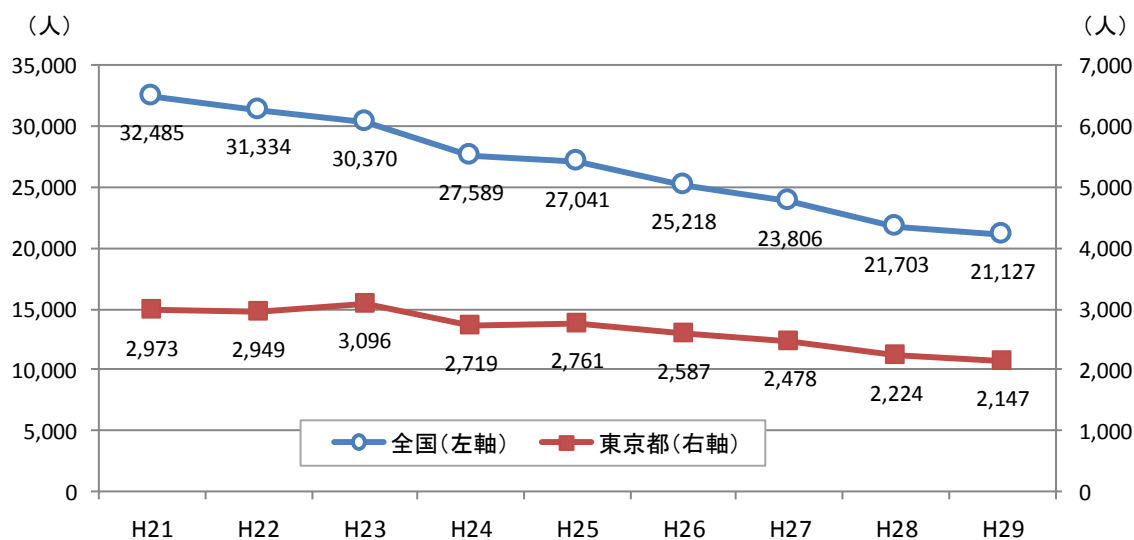
- ・各年の自殺者数は厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」（確定値）より、「住居地」（自殺者の住居があった場所）「発見日」（自殺死体が発見された日）の数値。
- ・「自殺死亡率」とは人口 10 万人あたりの自殺死亡者数。
- ・死亡率及び構成比の数値は小数点以下第 2 位を四捨五入して表示している。このため構成比においては比率を合計しても 100%にならない場合がある。

(1) 自殺者数の推移

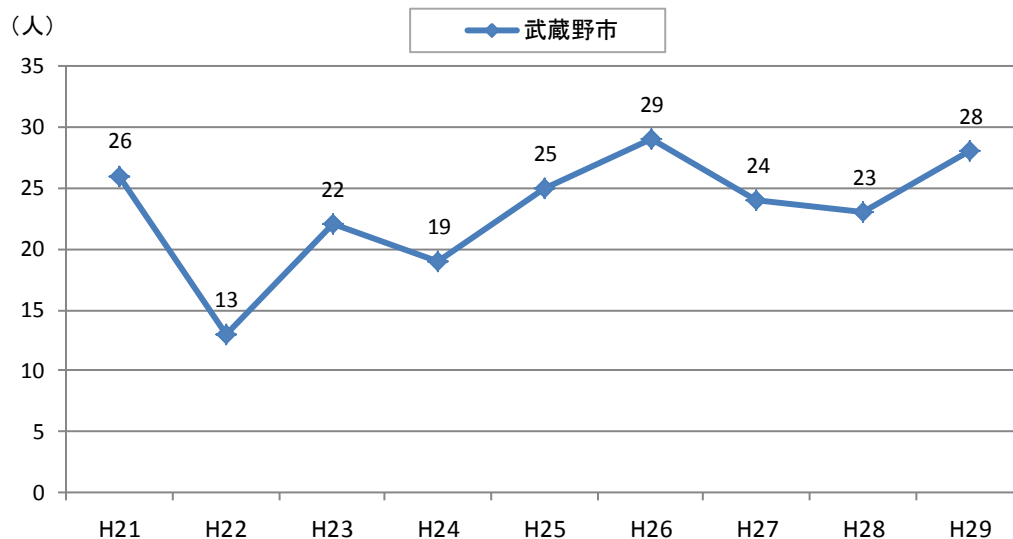
自殺による死亡者数は、平成 29 年には全国で約 21,100 人、東京都では約 2,100 人となり、減少傾向が続いていますが、依然として高い水準にあります。

武蔵野市の自殺者数は、平成 22 年から平成 26 年まで続いていた増加傾向がここ数年は減少に転じていましたが、平成 29 年には 28 人と前年より増えています。

自殺者数の推移（全国・東京都・武蔵野市）



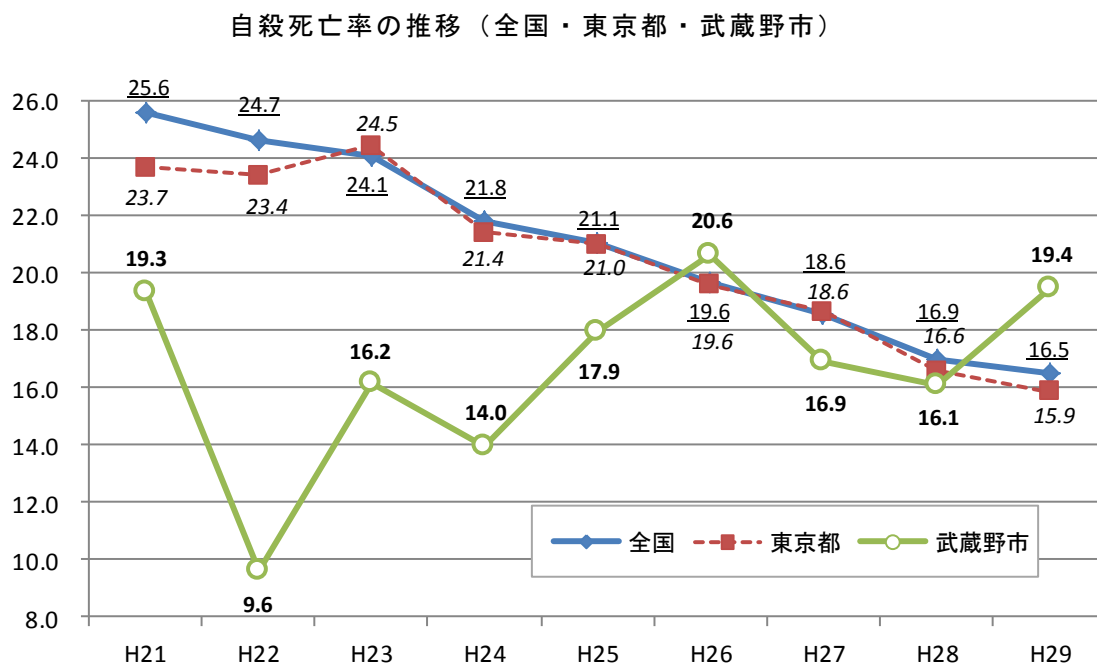
資料：厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」



資料：厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」

(2) 自殺死亡率の推移

武蔵野市の自殺死亡率は、全国・東京都の値と同程度かそれ以下の水準が続いていましたが、平成 29 年には 19.4 となり、全国・東京都の値を上回っています。



資料：厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」

(3) 性別・年齢階級別の自殺者数

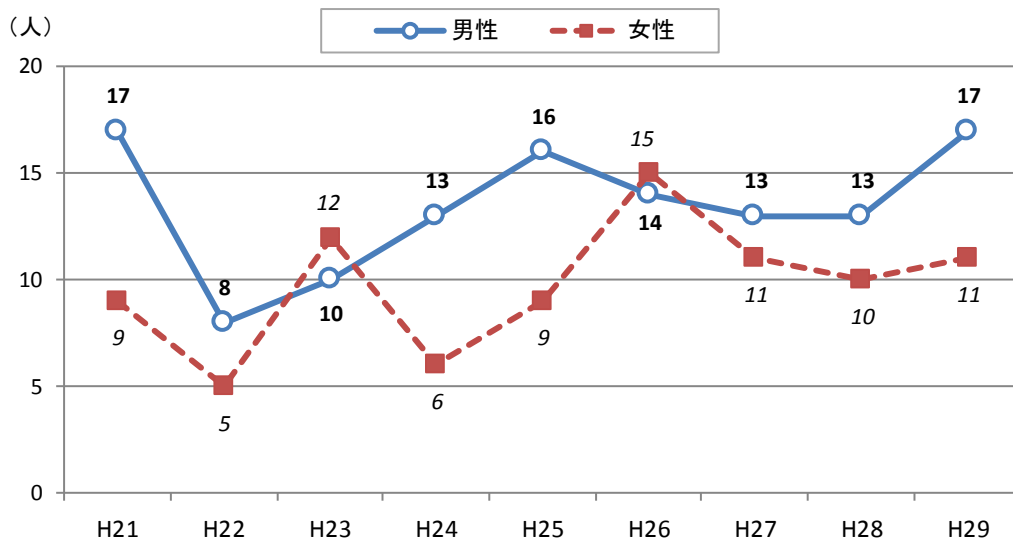
東京都の平成 29 年の男性の自殺者数は女性の約 2 倍であり、自殺者数は男性で多いといわれています。武蔵野市においても自殺者数は男性が多い傾向が続いていますが、近年ではその差は近づいています。

平成 29 年 男女別の自殺者数状況（東京都・武蔵野市）

H29	東京都		武蔵野市	
	自殺者数	自殺死亡率	自殺者数	自殺死亡率
合計	2,147	15.9	28	19.4
男性	1,430	21.4	17	24.6
女性	717	10.5	11	14.7

資料：厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」

男女別の自殺者数の推移（武蔵野市）

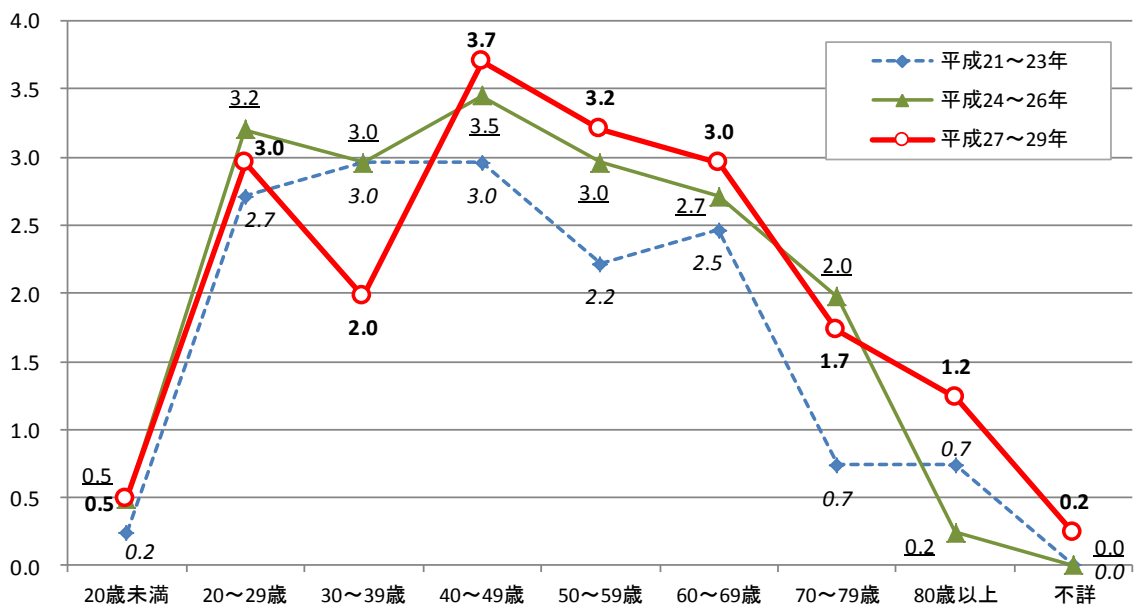


資料：厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」

年齢階級別に自殺死亡率をみると、40歳代から60歳代及び20歳代で高く、40歳代から60歳代では上昇傾向となっています。

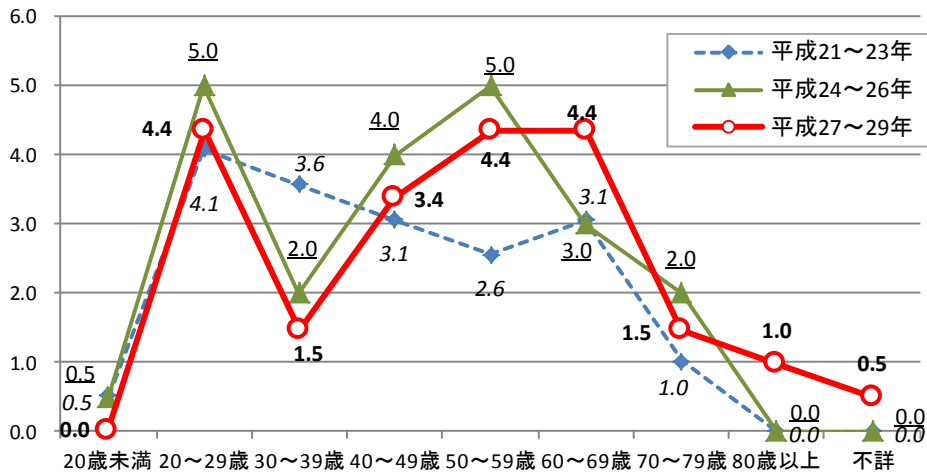
年齢階級別の自殺死亡率の推移（3か年区分、武蔵野市）

【合計】



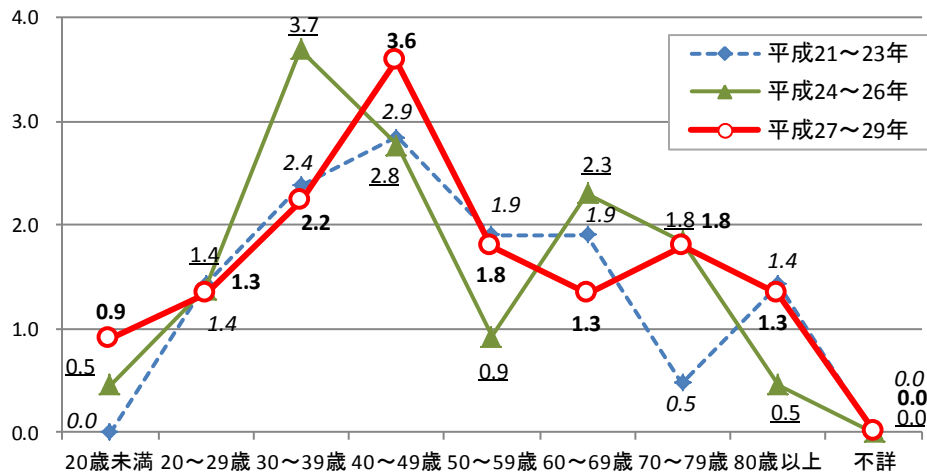
資料：地域自殺実態プロフィール(2017)、厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」から作成

【男性】



資料：地域自殺実態プロファイル(2017)、厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」から作成

【女性】

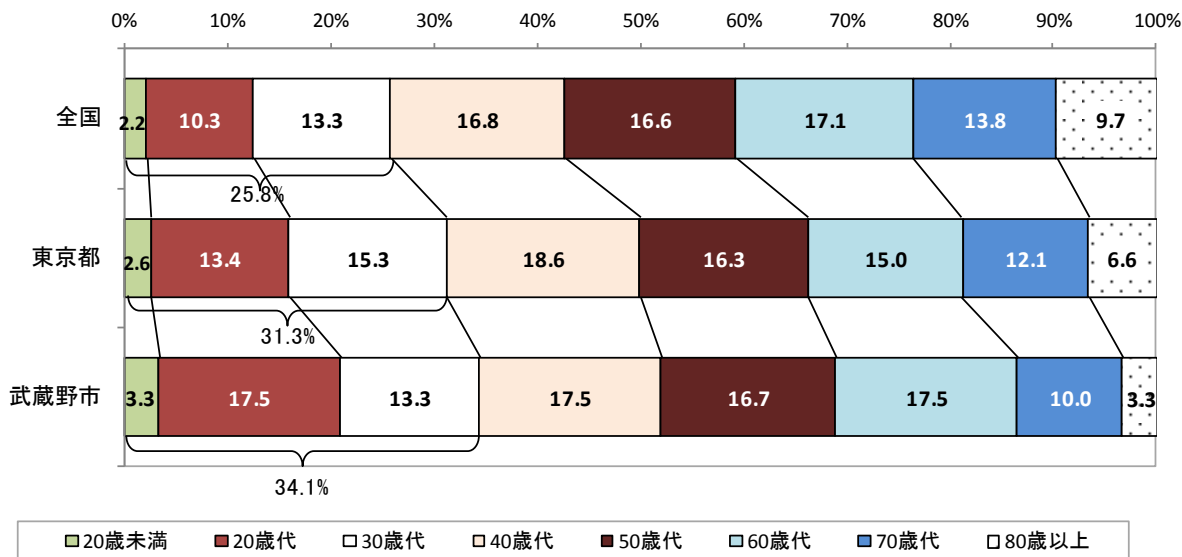


資料：地域自殺実態プロファイル(2017)、厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」から作成

自殺者の年齢構成を全国・東京都と比べると、市では20歳代の割合が全体の17.5%と多くなっています。

また、東京都の平成28年の年齢階級別の死因をみると、10歳代から30歳代までの死因の第1位は「自殺」となっています。

自殺者の年齢構成（平成24～28年合計、全国・東京都・武蔵野市）



資料：地域自殺実態プロフィール(2017)より作成

年齢階級別死因（平成28年、東京都）

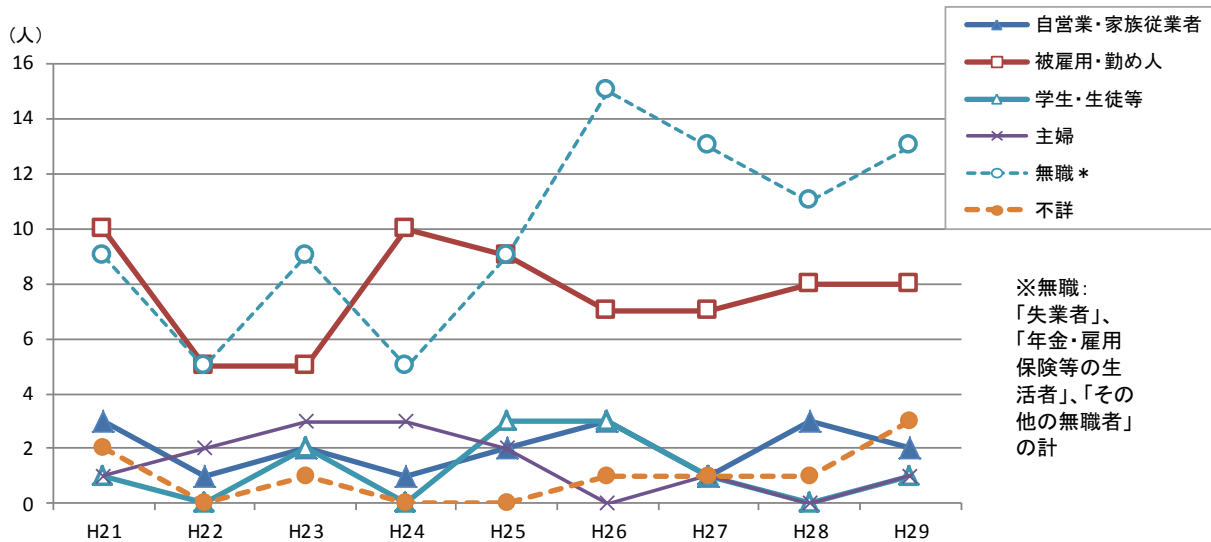
	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代
1位	自殺	自殺	自殺	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物
人数	54	239	286	815	2,077	6,142
割合	43.2%	51.3%	40.0%	32.9%	42.3%	48.5%
2位	不慮の事故	不慮の事故	悪性新生物	自殺	心疾患	心疾患
人数	18	44	208	379	518	1,441
割合	14.4%	9.4%	22.5%	15.3%	10.6%	11.4%
3位	悪性新生物	悪性新生物	心疾患	心疾患	脳血管疾患	脳血管疾患
人数	16	36	65	254	400	846
割合	12.8%	7.7%	7.0%	10.3%	8.2%	6.7%
4位	肺炎	心疾患	不慮の事故	脳血管疾患	自殺	肺炎
人数	4	25	51	228	353	438
割合	3.2%	5.6%	5.5%	9.2%	7.2%	3.5%
5位	心疾患 脳血管疾患 インフルエンザ ヘルニア及び腸閉塞	脳血管疾患	脳血管疾患	肝疾患	肝疾患	肝疾患
人数	2	7	40	136	268	399
割合	1.6%	1.5%	4.3%	5.5%	5.5%	3.2%

資料：人口動態統計

(4) 職業別の自殺者数の推移

職業別の自殺者数をみると、「無職」と「被雇用・勤め人」が多く、平成26年以降は特に「無職」が多くなっています。

職業別の自殺者数の推移（武蔵野市）



資料：厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」

(5) 自殺の原因・動機

自殺の原因・動機は、「健康問題」が最も多くなっています。

自殺の原因・動機の状況（武蔵野市）

	家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	男女問題	学校問題	その他	不詳
平成21年	4	9	6	6	1	0	1	7
平成22年	1	9	1	2	3	0	1	3
平成23年	6	14	3	0	0	0	3	3
平成24年	2	10	2	4	0	0	0	6
平成25年	5	9	6	3	1	0	1	6
平成26年	6	16	5	4	2	2	1	4
平成27年	3	19	0	2	2	0	2	4
平成28年	4	19	1	3	1	0	1	2
平成29年	3	16	3	3	2	0	0	11

* 各年最も多い動機

資料：厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」